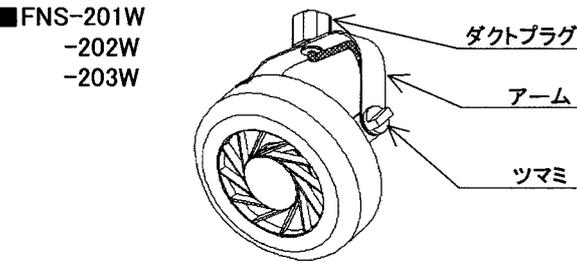
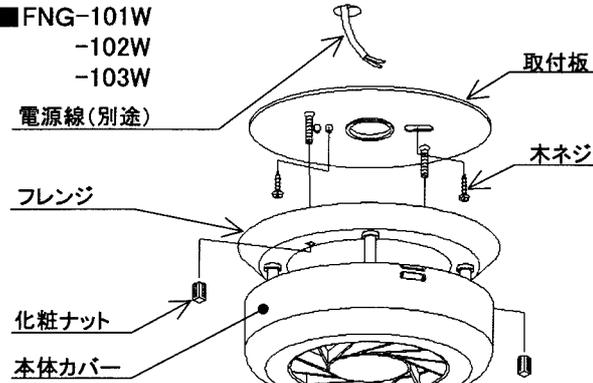


◆各部の名称 この図は一部省略抽象した共通部品図です



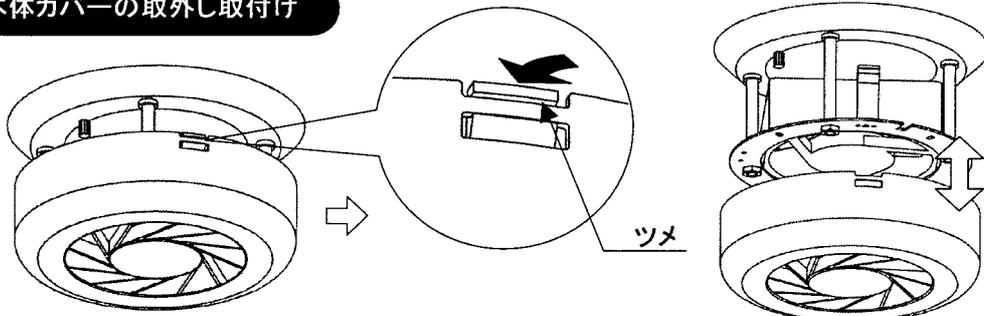
△警告

- 爆発性雰囲気、引火性ガスの雰囲気、腐食性の雰囲気、水のかかる場所、可燃性のそばでは使用しないでください。火災、感電、けがの原因になります。
- 電源入力電圧は定格範囲100V±6%を必ず守ってください。火災・感電の原因になります。
- ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、はさみ込んだりしないでください。
- 器具を分解・改造しないでください。感電・けがの原因になります。
- 器具の開口部に指や物を入れないでください。けがの原因になります。
- 器具の周囲には、可燃物を置かないでください。火災・やけどの原因となります。
- 器具の周囲には、通風を妨げる障害物を置かないでください。装置破損・騒音の原因になります。
- 異常が発生したときは、ただちに電源を切ってください。火災・感電・けがの原因になります。

◆仕様

型番	定格電圧	定格周波数	定格電流	消費電力	騒音
FNG-101W・FNS-201W	100V	50/60Hz	0.18/0.17A	13/12W	48/50dB
FNG-102W・FNS-202W	100V	50/60Hz	0.11/0.10A	9/8W	37/35dB
FNG-103W・FNS-203W	100V	50/60Hz	0.21/0.19A	15/14W	49/52dB

●本体カバーの取外し取付け



- メンテナンス時など必要に応じて本体カバーを取外す事ができます。左図参照のツメ部分を押しさえると本体カバーが外れます。取付け方は逆の手順でおこない『カチャ』と音がするまで押し上げてください。

△作業は必ず電源を切ってからおこなってください。感電・けがの原因となります。

△取付不十分な場合、器具落下の原因となります。

■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をうすめ布に付け、よく絞ってから器具を拭き取り、その後乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のもの、または酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

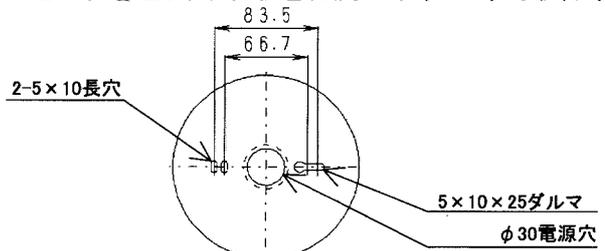
●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店か、最寄りの営業所へお問い合わせください。

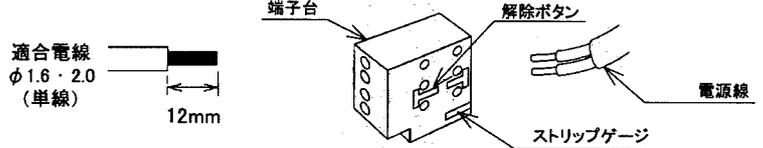
◆取付方法

■FNG-101W、102W、103W

- 1.安全確保の為、電源ブレーカーは遮断してください。
- △感電の原因となります。
- 2.器具重量に耐える様、天井面の取付部を確保してください。
- △取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。
- 3.化粧ナットをゆるめ、フレンジより取付板を外してください。
- 4.取付板に電源線を通し、取付板を付属の木ネジ2本で取付けてください。



- 5.電源線をフレンジ内の端子台に結線してください。



△接続不完全や容量オーバーの場合、火災の原因となります。

- 6.本体のフレンジ部分を取付板に化粧ナット×2で取付けてください。

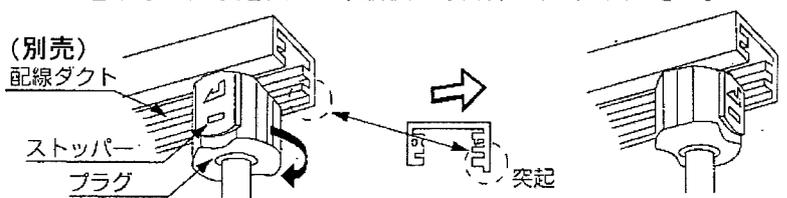
△最後まで確実に取付けてください。

締付けが不十分ですと、落下の原因となります。

■FNS-201W、202W、203W

- 1.安全確保の為、電源ブレーカーは遮断してください。
- △感電の原因となります。
- 2.器具重量に耐える様、配線ダクト(別売)の取付強度を十分にしてください。
- △取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。
- 3.プラグのストッパーを配線ダクトの突起の逆側に向け、プラグを押しあてながら右に90°回転させてください。
- △取付不十分ですと、落下・火災・漏電の原因となります。

注)取り外す場合は、ストッパーを下げながら左に90°回転させてください。



- メンテナンス時など必要に応じて本体カバーを取外す事ができます。左図参照のツメ部分を押しさえると本体カバーが外れます。取付け方は逆の手順でおこない『カチャ』と音がするまで押し上げてください。

△作業は必ず電源を切ってからおこなってください。感電・けがの原因となります。

△取付不十分な場合、器具落下の原因となります。